

専門医生涯教育委員会

委員長：楠本 健司

委員：秋元 正宇、阿部 清秀、飯田 直成、石田 有宏、岡 博昭、
小林 一夫、内藤 素子、中束 和彦、横尾 和久

開催年月日：平成 25 年 2 月 3 日（更新審査委員会）

その他、適宜メール委員会

主な議題：1. 専門医資格更新審査

2. 委員会承認の学術集会・研究会等の更新審査

3. 学術集会・研究会等の新規登録申請の審査

4. その他

活動の概要：1. 専門医資格更新審査

i) 専門医資格更新審査対象者は 250 名で、更新を承認された者は 203 名（内、書類不備により返却し追加書類などの提出により更新を認めたもの 2 名）、追加書類など提出しても条件を満たさず更新を認めなかったもの 4 名、留保 5 名、更新辞退 2 名、未提出 36 名であった。

ii) 上記の内、65 歳以上の方の該当は 10 名で、更新を承認 2 名、未提出 8 名であった。

iii) 留保願いは 6 名で、うち 5 名は海外留学、病気療養等のため 1 年の留保が認められた。1 名は留保理由が不十分であるため承認されなかった。

iv) 締め切り後の書類提出、参加章を台紙に貼付せず提出、締め切り後に審査料入金など、以上合計 10 名に警告文を送付した。

2. 委員会承認の学術集会・研究会等の更新審査

更新対象の関連学会・研究会等 11 件につき、3 年分のプログラムを確認し、更新を承認した。また、関連学会の地方会は 3 年ごとに更新審査を行うが、今後は確認のみとする。

3. 学術集会・研究会等の新規登録申請の審査

学術集会、研究会の新規登録申込が「日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会」「日本再生医療学会」「谷根千形成懇話会」「神戸形成外科集談会」「北大形成外科アカデミー」「岡山創傷治癒研究会」「奈良形成外科研究会」と 7 件あり、承認し、点数を付与した。承認された研究会および点数は会告に掲載予定。

4. その他

①生涯教育基準点数における、「支部学術集会(8 点)」と「地方会(6 点)」があり、地域によって開催回数に差があり、不公平感があること、主催者における混乱も生じているため、開催状況を調査した。2013 年度より支部が独立するため、各地区の形成外科学会学術集会ならびに地方会を一律 8 点とし、他の研究会と同様 3 年に 1 度演題数の報告を行うが、10 以下になっても警告のみとし、登録学会からは外さないこととしたい旨、理事会に上申したが、

支部学術集会から各地区の形成外科学会学術集会への移行期であることから、次年度に持ち越しとなった。

- ②診療実績書の提出を義務づけているが、内容が一定でなく個々人に任されている。来年度からサンプル提示をして、より整理した内容で提出してもらえようとする。